

ボート 男女とも近畿2位の快挙

全国選抜出場へ

左から竹村さん、石田君、青木さん



11月3、4日に大阪府立漕艇センターで開催された平成24年度全国高等学校選抜ボート大会近畿地区予選会で、石田良知君(21)がシングルスカル、竹村文菜さん(27)と青木祐里奈さん(16)がダブルスカルで出場し、ともに2位の成績を収め、全国選抜大会出場を決めた。

自分だけを信じて

男子シングルスカル2位 石田良知君

石田君に近畿大会で2位を獲得した気持ちを知ると、「めちゃくちゃうれしい。何が何でも3位以内に入る思いで死ぬ気で漕いだ」と答えてくれた。また、全国に対するイメージについて、「滋賀県代表であることに特にビビっていない。むしろ自分がどれだけ全国で対応できるか楽しみ」と話し、意気込みを聞くと、「とにかく自分だけを信じて絶対に優勝してやる」と熱い口調で答えてくれた。



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校

新聞部

全力で漕ぎたい

女子ダブルスカル2位 竹村文菜さん

青木祐里奈さん

近畿大会までの練習で心がけていたことについて竹村さんは、「近畿大会は県大会の倍の距離の二〇〇メートルで県大会から4日間しかなかったので疲れを溜めないように、かつ体力を落



ダブルスカル2位の竹村さん、青木さん

とさないようにメニューを組んだ」青木さんは「レーンから外れないように漕ぐことと漕ぎできるだけの距離を進めるようにすること」と答えてくれた。全国に対するイメージを聞くと二人とも「想像もつかない」と話し、全国大会までの練習で心がけたことを聞くと竹村さんは「全国大会まで約四ヶ月あるので冬の間は今より一段階レベルアップして望めるよう、モチベーションを保って練習したい」、青木さんは「漕ぎ一漕ぎの強さを強めていくこととモチベーションを上げること」と答えてくれた。最後に全国大会での意気込みを聞くと竹村さんは「他の学校よりも経験が少ない分、集中してレースーレース全力で漕ぎたいと思う」、青木さんは「悔いだけは残らないように一杯漕ぎたい」と意欲をみせた。